地域交流会 in 沖縄
～持続可能なまちづくりを考える～

参加無料

全国的な人口減少や大型店舗の進出により、商店街では厳しい経営環境にあることから、新たな役割の創出や事業の収益化が不可欠な状況です。

交流会では、基調講演やパネルディスカッションを通じて、県内外の商店街活性化に向けた具体的な取組を紹介し、長期的な視野で商店街の在り方を考え、商店街関係者のみならず行政機関等の様々な参加者が交流するための場を提供します。積極的な参加をお待ちしております！

日時

令和7年
12月8日（月）
15:00～17:40

会場

沖縄産業支援センター
3階大会議室
（沖縄県那覇市字小禄1831番地1）

対象

・商店街関係者
・行政機関、経済団体など

定員

80名

主催 内閣府 沖縄総合事務局

共催 Be a Great Small 中小機構 独立行政法人 中小企業基盤整備機構

プログラム

※パネルディスカッション後は参加者による名刺交換会を行います。

1.基調講演 15:05～16:05

「創造的かつ持続可能な街づくりへの挑戦」

古川 康造 氏
（高松丸亀町商店街振興組合 理事長）

2.パネルディスカッション 16:15～17:25

「事業の収益化や持続可能なまちづくり」

<モデレーター>
松井 洋一郎 氏
（全国タウンマネージャー協会 会長）

<パネリスト>
古川 康造 氏
（高松丸亀町商店街振興組合 理事長）

小口 英二 氏
（たじみDMO COO）

広瀬 陽 氏
（合同会社イドムス　代表社員）

奥原 悟 氏
（一般社団法人デポアイランド通り会　会長）

申込みは右のQR又は下のURLからお願いします。
https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/okinawa-syoumutsusyou/okikoryu

申込締切：12月3日（水）

お問い合わせ
内閣府沖縄総合事務局 経済産業部 商務通商課
TEL:098-866-1731　E-mail:bzl-okisyoumu-service@meti.go.jp

登壇者のご紹介

＜モデレーター＞

松井 洋一郎 氏　（ 全国タウンマネージャー協会 会長 / 中小機構SAD）



- 全国の「まちゼミ」の伝道師であり、地域のお店が講師となって専門知識を教える実践的な手法で、全国の商店街を活性化させてきた。地域、事業者、商店街、支援機関、行政の稼ぐまちづくりを推進する上での調整役としても活動をしており、全国的なエリア活性化において豊富な実績を持っている。

＜基調講演／パネリスト＞

古川 康造 氏　（高松丸亀町商店街振興組合 理事長）



- 衰退した丸亀町商店街の再生を約20年にわたり主導し、独創的な手法で地権者の合意形成を可能にした。また、再開発の実行主体として「まちづくり会社」を設立し、住民と訪問者が集まる仕組みを構築した。理論だけでなく実践に裏打ちされた「稼ぐまちづくり」のノウハウを持っている。

小口 英二 氏　（たじみDMO COO / 中小機構SAD）



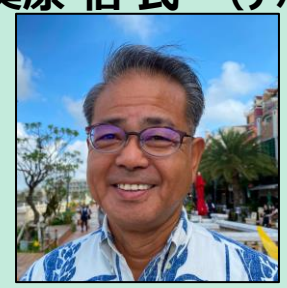
- 2009年から岐阜県多治見市の多治見まちづくり会社（現：たじみDMO）に参画する。空き店舗を活用したカフェの展開や老朽化したビルをリノベーションして複合施設へと再生させた「ヒラクビル」など具体的な事業の立ち上げから運営まで行い、地域に利益を生み出す仕組みを構築してきた。

広瀬 陽 氏　（合同会社イドムス 代表社員）



- 「地域おこし協力隊」及び「沖縄市中心市街地活性化協議会」のタウンマネジャーを経験。その後、中心商店街で構成された「コザ商店街連合会」にて商店街の活性化等に取り組む。令和2年に地域の方々とともに民間まちづくり会社として「合同会社イドムス」を設立。中心商店街エリアマネージメントにおける課題を抽出し、商店街組織や地域・行政と連携して解決に取り組む事業等を主な収益業務としている。

奥原 悟 氏　（デポアイランド通り会 会長 / 奥原商事 代表取締役）



- 民間事業者の負担で公共空間の整備を行うことで地域の魅力を高め、人が集い地域全体の発展に繋がるとの信念のもと、エンターテインメント性を高め、県内有数の観光地域に発展したデポアイランド。地域住民参加型イベントの開催や台湾の商店街等との連携強化、エリアマネジメント負担金制度導入に取り組み、持続発展するまちづくりを目指している。